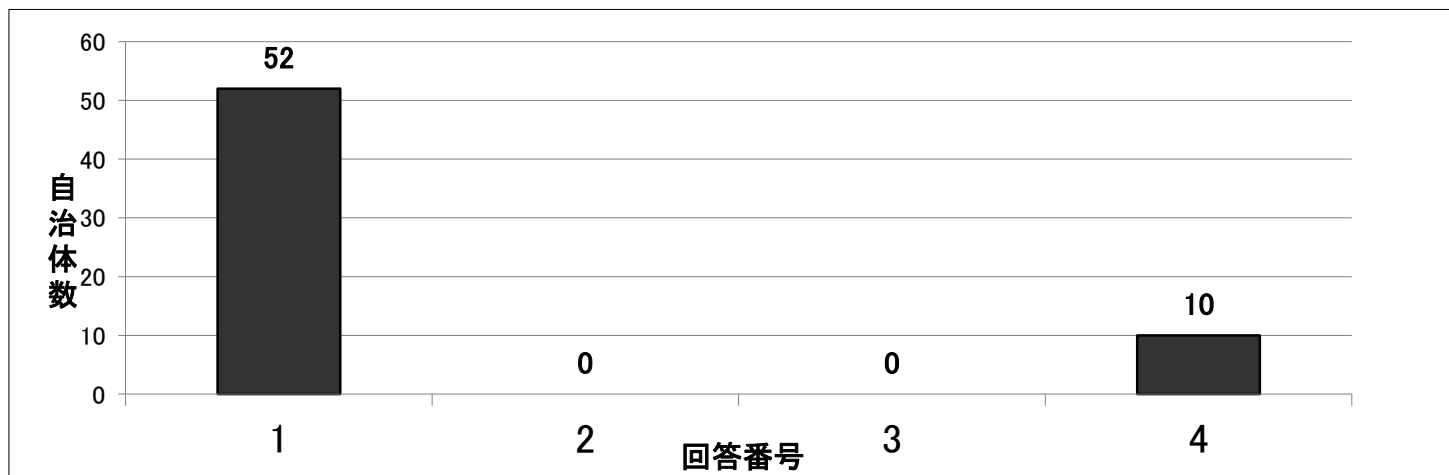


6 調査4 子供の読書活動推進に関する調査(子供の読書活動主管課)集計結果グラフ

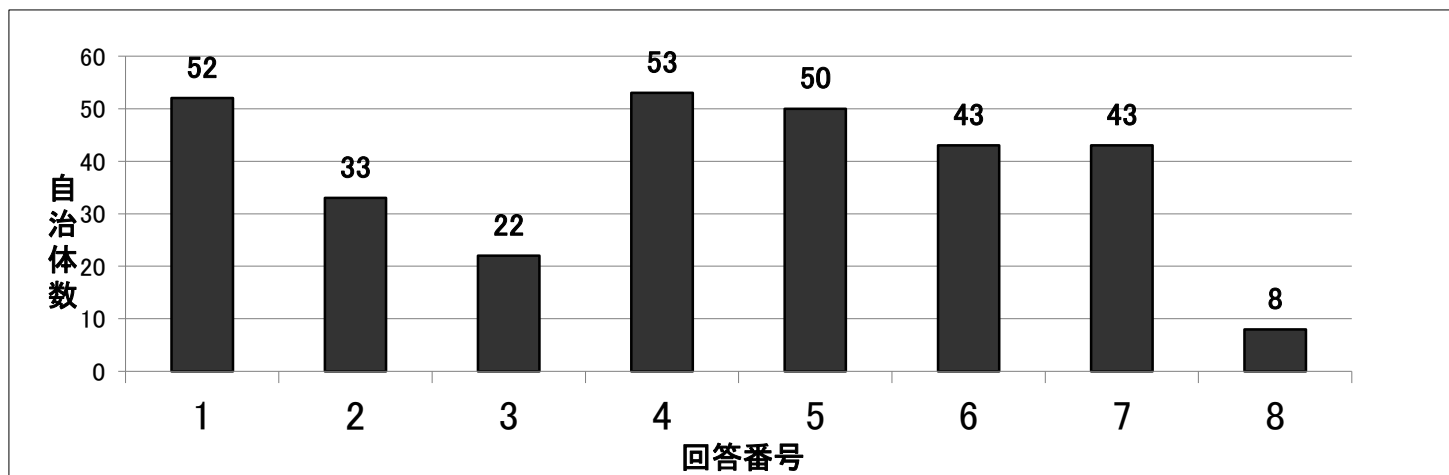
問1 貴自治体において「子供読書活動推進計画」を策定していますか。

番号	回答内容	区市町村合計
1	策定済み	52
2	現在、具体的に策定作業を進めている	0
3	策定するか否かについて検討中	0
4	策定の予定はない	10



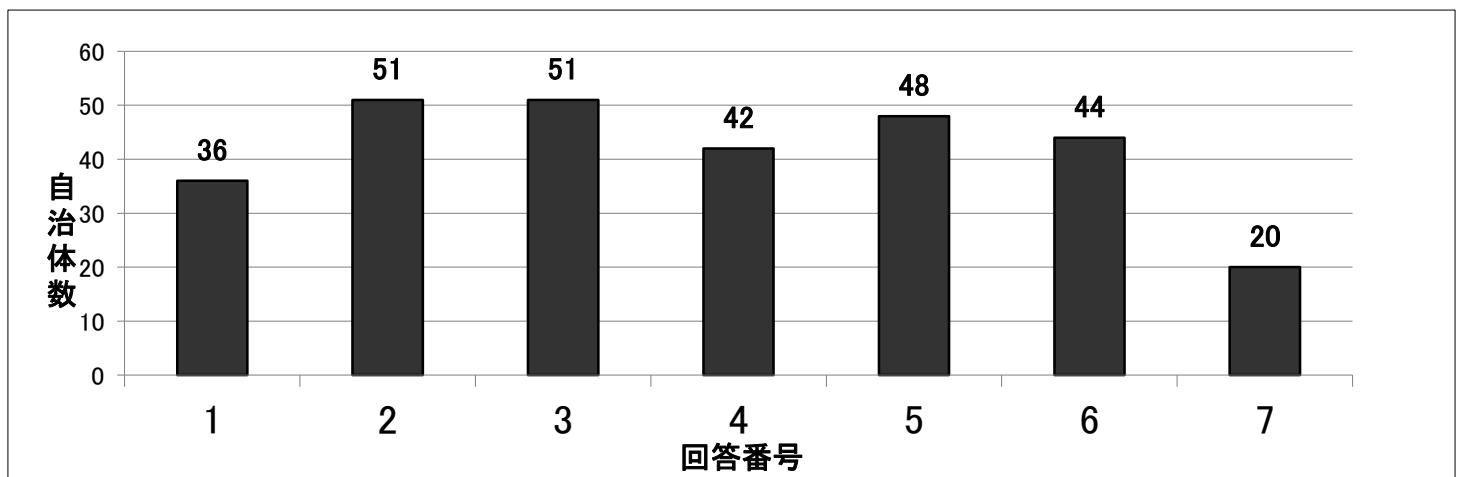
問2 公立図書館で以下のサービスを実施していますか。(複数回答可)

番号	回答内容	区市町村合計
1	子供のための集会行事(おはなし会、科学遊びの会、講演会など)	52
2	子供司書・読書リーダー・子供館長など体験支援	33
3	子供が生まれる保護者を対象としたサービス	22
4	乳幼児とその保護者を対象としたサービス	53
5	青少年を対象としたサービス	50
6	外国語を母語とする子供、帰国児童・生徒を対象としたサービス	43
7	特別な支援を必要とする子供を対象としたサービス	43
8	実施していない	8



問2-1 4「乳幼児を対象としたサービス」を選択した自治体にお聞きします。
具体的にどのようなことを行っていますか。(複数回答可)

番号	回答内容	区市町村合計
1	保健所・保健センターでの乳幼児健診を利用した読み聞かせの実演	36
2	図書館での定期的なおはなし会、わらべうたの会等の実施	51
3	乳幼児とその保護者を対象とした絵本コーナーの設置	51
4	乳幼児を連れた保護者が利用しやすいような設備の充実	42
5	保護者に対する広報・啓発事業の実施(読み聞かせや絵本に関する冊子作成、HP上での発信、講演会など)	48
6	ブックスタートに関わる事業の実施	44
7	その他	20

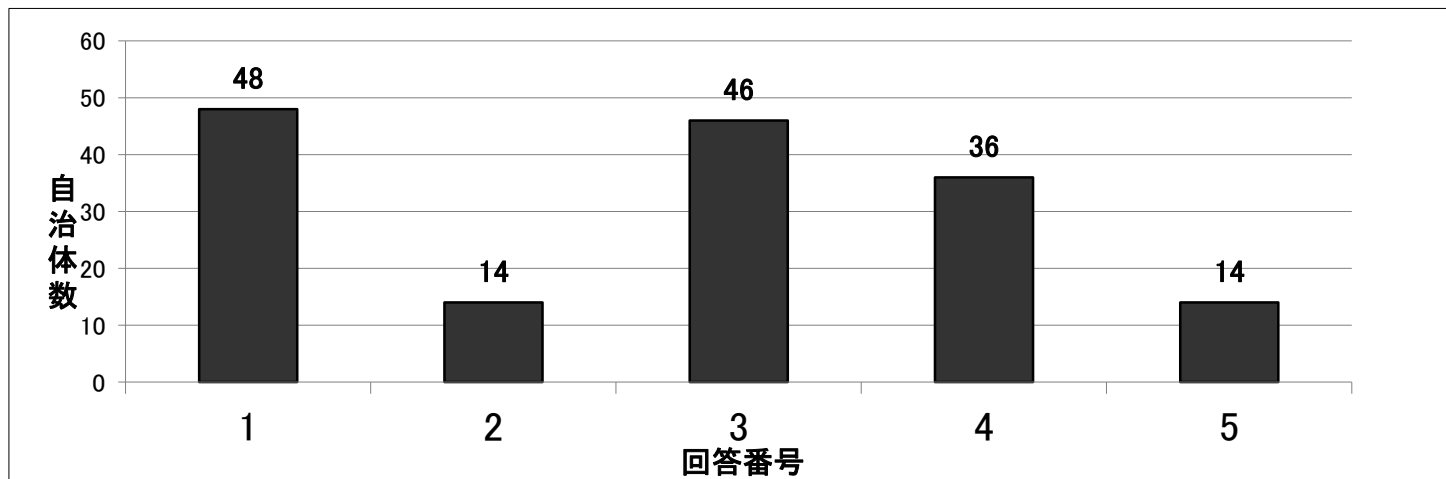


2-1 【その他】の具体例

- 児童センターと共催：人形劇、読み聞かせや絵本の選び方などの事業を開催（児童センター会場）
- 4か月検診にて、絵本セットを配付している。
- ・乳幼児健診時に乳幼児パック（ブックリスト、利用案内等のセット）を全保護者へ配布
・毎月第三木曜日の乳幼児向けおはなし会後に、地域の子育てコーディネーターによる相談会を開催
- 赤ちゃんおはなし会、リトミック、子ども子育てセンターと連携した情報発信等
- 「読書ノート～パパ・ママの読み聞かせノート～」を配布
- ・保健所との連携事業（図書館員による歯磨きの絵本のよみかかせと、歯科衛生士による正しい歯みがき習慣についての講習）
・託児サービス（生後6か月から未就学児を持つ保護者対象）
・生後8か月未満の母親を対象とした骨盤体操を行う事業（保育士を配置し、母親の参加に配慮）
・館内でのベビーカーの貸出し
- 3～4か月児・1歳6か月児とその保護者を対象として絵本のプレゼントを実施している。
- 0歳児の健診だけでなく、3歳児の健診でも、絵本の読み聞かせと保護者へのレクチャー、及び絵本等の配布を行っている
- ・子育て支援施設で出前図書館
・子育て支援施設や医療施設等へ絵本セット（絵本パック）の長期貸し出し
- 3・4か月児健康診査の会場で、1に加えて赤ちゃんの図書館利用カードの作成、絵本の貸出や赤ちゃん絵本の紹介を行う「赤ちゃん絵本文庫」を実施している。
- 保健センターへの絵本の団体貸出や、乳幼児検診時に図書館の利用案内や推薦図書リスト等の配布
- 乳幼児タイム…乳幼児と保護者が利用しやすい時間帯を設定
- 健康課3.4か月健診時、及び3歳児健診時に図書館作成のおすすめ絵本リストを配布
- 市内の子育て支援施設への「おすすめ絵本パック」（絵本20冊）の設置と、「乳幼児への読み聞かせボランティア」の派遣によるおはなし会の実施。
- ・健康センターでの両親学級（パパ、ママ学級）の際に、会場に保護者向けの絵本コーナーを設置している。
・本庁舎、温水プール等の公共施設に保護者と子で楽しめる絵本コーナーの設置をすすめている。
- 中学生以下の在住・在園・在学の子どもに読書通帳を発行している。記帳する読書通帳機を市内全図書館に設置している。

問2-2 5「青少年を対象としたサービス」を選択した自治体にお聞きします。
具体的にどのようなことを行っていますか。(複数回答可)

番号	回答内容	区市町村合計
1	青少年の興味・関心に合ったコーナーの設置	48
2	青少年が主体となった図書館事業の企画	14
3	青少年向けの本を紹介したリーフレットの作成、またはHP上での発信	46
4	青少年を対象としたイベントの実施	36
5	その他	14

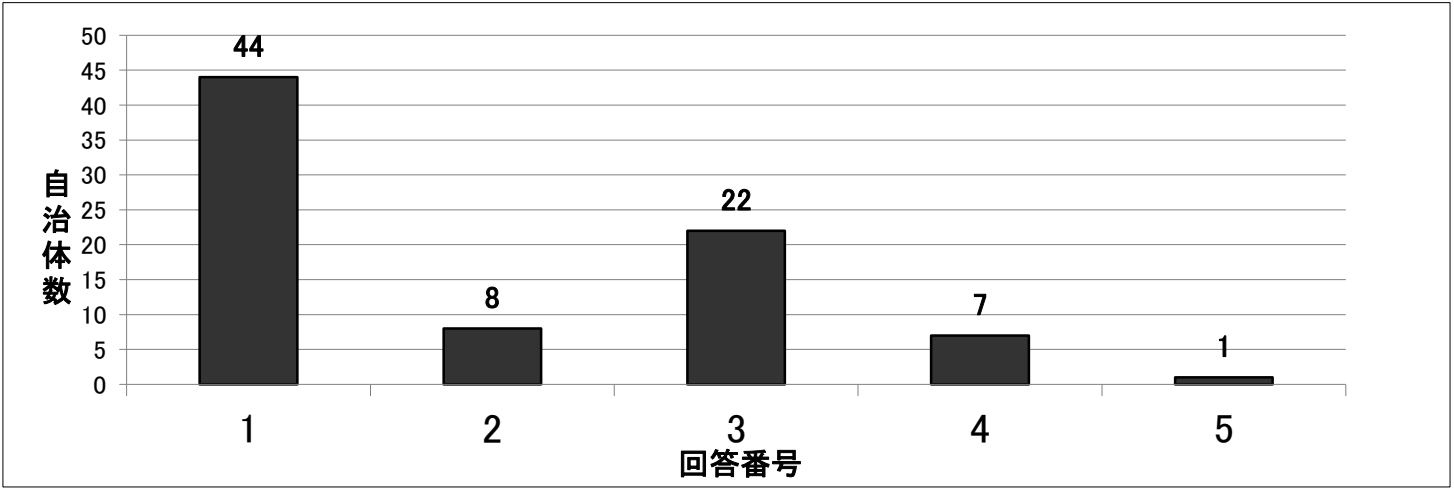


2-2【その他】の具体例

- 区立中学生を対象とした「職場体験」を実施
- 区内公私立中高生を対象に懇談会、学校訪問を通じて子どものニーズの把握や情報交換の場を設けています。
- 中高生のボランティア受け入れ、調べ学習の講座開催・図書選定・貸出支援
- ポップコンテストの開催、調べる学習コンクール、中学校ビブリオバトル大会等への支援
- 近隣中学校美術部の作品展示、高校図書委員によるPOP展示等
- 青少年による、おすすめ本の紹介POP作成と展示
- 学校司書と連携した中学生向けイベント・情報発信
- 中学生向けパスファインダーを作成配布
 - ・調べる学習コンクールを実施、探求型学習の支援
 - ・本友(ブックフレンズ)委員会の活動支援(近隣中高生による読書活動の会)
- 「フリー掲示板」の運営。A5サイズの応募用紙に自由に記入して投票箱に投函する。後日、掲示板に掲示。掲示板を読んだ回答やプロ並みのイラストがあり、掲示板を通じて青少年の活発な交流の場所になっている。
- 保育士等を目指す高校生を対象とした読み聞かせ講座(希望に応じ出前講座で年1回)の実施
- 中学生から20歳くらいまでのメンバーで構成された「みたかとしょかん図書部！」が同世代に向けて、本の魅力を伝える活動を行っている。
- 夏休み期間中に、YAコーナーにポストと紙を設置し、中高生の好きな本などを自由に書いて投函してもらう「My Favorite Things」という取り組みを実施している。
- 中学生による通信と、高校生世代による通信の発行、青少年を対象にした本の展示(年数回)
- 「図書館学生ボランティア」事業・・・図書館利用資格のある中学生以上の学生を対象に、配架・整架などの図書館の仕事を通して様々な本に親しみながら、居場所や社会体験の場として図書館を活用してもらう。
- 職場体験に来た中学生に、おすすめの本の紹介(POP)を書いてもらい、本とともに展示している。
- ビブリオバトルの実施

問2-3 6「外国語を母語とする子供、帰国児童・生徒を対象としたサービス」を選択した自治体にお聞きします。
 具体的にどのようなことを行っていますか。(複数回答可)

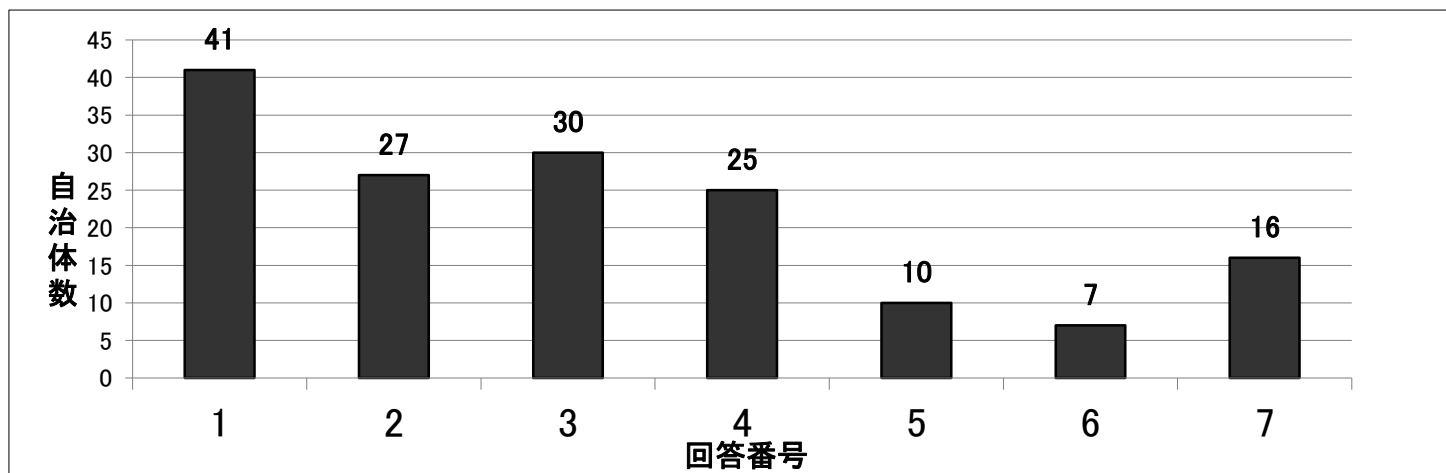
番号	回答内容	区市町村合計
1	外国語で書かれた子供向け図書の収集	44
2	外国語で書かれた子供向け新聞・雑誌の収集	8
3	外国語によるおはなし会の実施	22
4	子供たちが日本語を学ぶための資料の収集	7
5	その他	1



- 2-3【その他】の具体例
- 「多文化を知るおはなし会」で、外国人講師の母国ので食生活や生活習慣についての、お話をしてもらっています。
 - 日本語を学ぶ子どもに日本語でのお話会(希望に応じ出前講座で年1回)と日本の絵本を手にとってもらう。

問2-4 7「特別な支援を必要とする子供を対象としたサービス」を選択した自治体にお聞きします。
具体的にどのようなことを行っていますか。(複数回答可)

番号	回答内容	区市町村合計
1	子供向け点字資料の収集・提供	41
2	子供向け拡大資料の収集・提供	27
3	子供向け録音図書・DAISY図書の収集・提供	30
4	子供向けマルチメディアDAISY資料の収集・提供	25
5	手話または字幕付DVDの収集・提供	10
6	手話または字幕付おはなし会の実施	7
7	その他	16

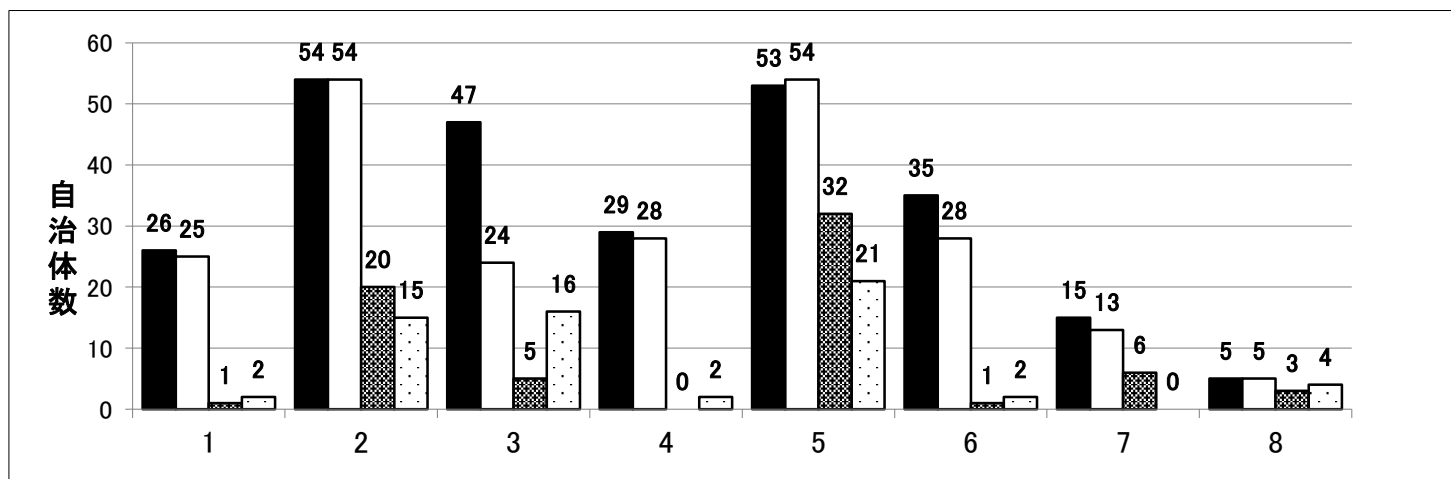


2-4【その他】の具体例

- 支援学級の見学受け入れや団体貸出、拡大読書器、バリアフリー化、リーディングトラッカー貸出、点字案内、車いす貸出、布の絵本
- 放課後デイサービスでのおはなし会、障がい時用資料セットの貸出
- さわる絵本の制作・提供
- 特別支援学級の生徒の図書館での職場体験、特区别支援学級への団体貸出
- LLブックの収集、バリアフリー図書(点字資料、LLブック等)専用書架の設置
- 重度心身障がい児通所施設への出張読み聞かせ、特別支援学校への団体貸出
- 放課後等デイサービス施設への出張おはなし会の実施、字幕、音声ガイド付き映画会の実施
- 講座の申込み受付時に手話サービスの必要の有無について確認を行っています。
- 障害のある子どもの保育施設や学童保育へ出向いて、おはなし会と本の貸出を行っている。(月1回程度)
- 手話通訳者を依頼する予算を計上している(ただし実績なし)。
- 布・さわる絵本の収集や貸し出し、及び府中市立心身障害者福祉センターでの展示、リーディングトラッカーのカウンター設置、対面朗読の実施、資料の宅配や郵送、拡大読書器の設置等。
- 図書館休館日に、特別な支援を必要とする子供の図書館訪問受け入れ
- LLブックの収集・提供
 - ・市内特別支援学校・学級へのマルチメディアDAISY資料の紹介
 - ・発達支援センターとの連携(団体貸出など)
- 0歳～小学生の困り感や障がいのあるお子さん対象の「布の絵本プレイルーム」の開催
 - 障がいのある子どもが布の絵本(布の絵本+遊具)を通してお話の世界に触れたり、親子でゆったり遊べる場所を提供する。
 - ・障がい児関連施設や団体への布の絵本の貸出
- 施設訪問による読み聞かせなど
- 布の絵本の作成、提供、LLブックの購入
- 布の絵本の収集・貸出
- 特別支援学校での読み聞かせ

問3 公立図書館では、地域の学校との連携を実施していますか。(複数回答可)

設問番号	1	2	3	4	5	6	7	8
設問	読書指導計画等についての情報共有	資料の貸出(学級文庫への貸出や団体貸出)やレファレンスサービス	学校訪問による読み聞かせやブックトーク、お話し会など	学校図書館運営への助言等	見学受入または職場体験等	教職員及びボランティアへの研修会	その他	実施していない
小学校	26	54	47	29	53	35	15	5
中学校	25	54	24	28	54	28	13	5
高等学校	1	20	5	0	32	1	6	3
特別支援学校	2	15	16	2	21	2	0	4

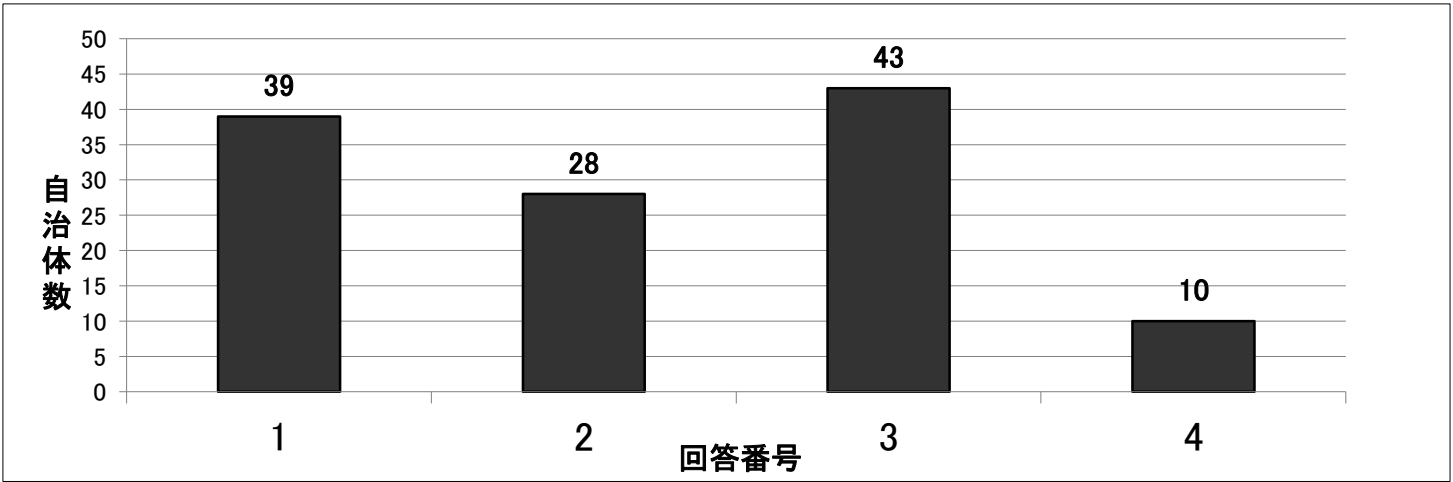


3【その他】の具体例

- メールマガジン配信
 - ・中高生向けの古書店街の街歩きツアー
- 図書担当教諭及学校図書館支援員との連絡会開催(年2回)、新任教員の図書館職場体験、小学校での読み聞かせ養成講座の開催
- 区立小・中学校の図書担当教諭連絡会議への参加(情報提供・意見交換等)
- 【小学校】・業務委託による学校図書館支援スタッフの派遣
- 【中学校】・区立図書館非常勤職員による学校図書館支援
- 6は対応可能であるが実績なし。7 読書週間の小中学生図書委員・先生のおすすめ本展示
- 7その他一高等学校の防災部と特集展示を開催(令和2年2月予定)
- 「回答3-特別支援学校は11月・12月頃にブックトークやお話し会を予定している。」
- ブックナビ(八雲中央図書館児童コーナーでの、児童による「おすすめ本」紹介作品の展示)
- 小学校→読書奨励事業(読書感想文の表彰)を協力して実施
- 中学校→区内全中学生を対象としてビブリオバトルを共催
- 学校司書と連携したイベントの開催、情報紙の発行
- 区内私立学校の中学生と高校生によるボランティアお話し会を開催
- 地域の学校訪問を行い、図書館と学校との連携を図っています。
- 中学の部活動(読み語りを行う部活動)の生徒によるお話し会の実施、中高生向けのおすすめ本を掲載した冊子の中学校・高校への送付。『図書館を使った調べる学習コンクール』の作品募集
- 市立小学校3年生の全クラスへの「読書の動機づけ指導」を昭和42年より実施している。(毎年5月～6月)
- ブックリストの学校配布、市内都立高等学校主催「ビブリオバトル」の審査・講評の協力
- リスト(「夏休みにすすめる本」「図書館で調べものをするときに...」)の共同発行(小学校)・教諭や学校司書への新刊紹介、ブックトーク(小学校)・図書館の選定結果を学校図書館に送付(小・中学校)・連携事業協議会の開催(小・中学校)・図書委員会作成リスト掲載本の展示や、高校生が作成したポスター等の掲示(高等学校)
- 中学生と作家の交流事業。各中学校より選出された代表生徒による企画、運営を図書館がサポート。
- 学校司書2名を学校支援担当として中央図書館に週2日配置し、授業で使う本の貸出や図書館便りのフォーマット提供等の支援業務を行っている。
- 中学校:図書委員会との連携で、ブックリストの作成、ポップコンテストの実施。
- 学校訪問の代わりとして、小学校2年生の図書館訪問を実施(読み聞かせ、ブックトーク、図書館の利用案内等)
- 小学校新1年生に向け町立図書館ガイダンスを実施。終了後、学校を通して図書貸出カードを発行する。

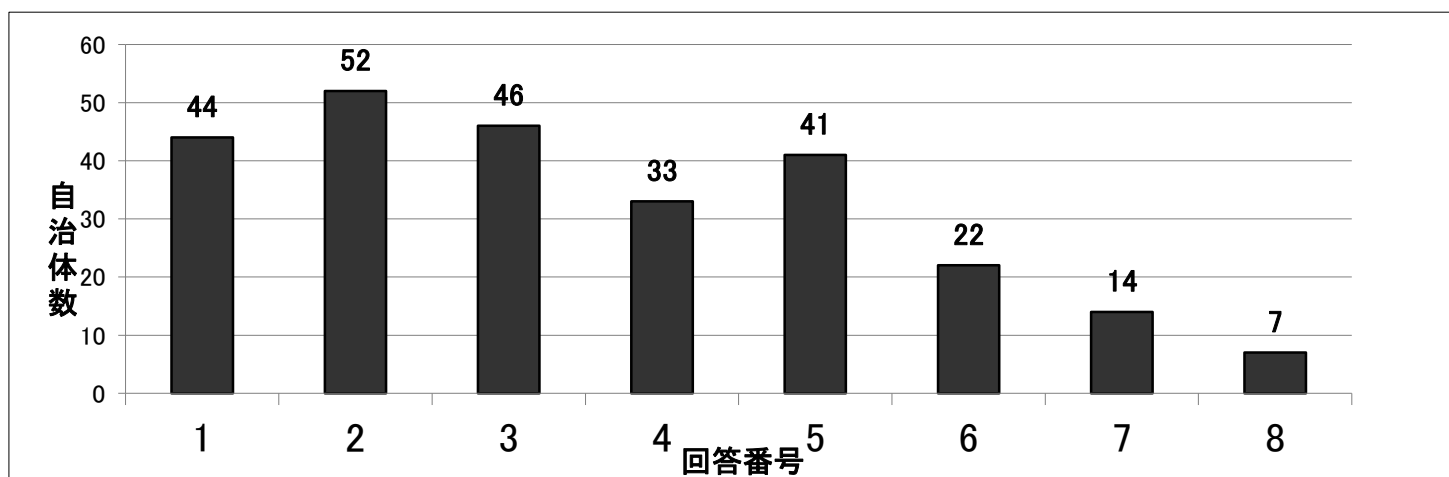
問4 公立図書館では、館内職員に向けた研修を行っていますか。(複数回答可)

番号	回答内容	区市町村合計
1	館内あるいは同じ自治体内の職員による研修を行っている	39
2	外部講師による研修を行っている	28
3	外部機関の研修を利用している	43
4	研修を行っていない	10



問5 公立図書館や学校以外での公的機関において、子供の読書活動推進を実施していますか。(複数回答可)

番号	回答内容	区市町村合計
1	保健所、保健センター	44
2	保育所等、幼稚園	52
3	児童館、公民館、青少年施設	46
4	1～3以外の子育て支援施設	33
5	学童クラブ	41
6	放課後子供教室	22
7	その他	14
8	実施していない	7

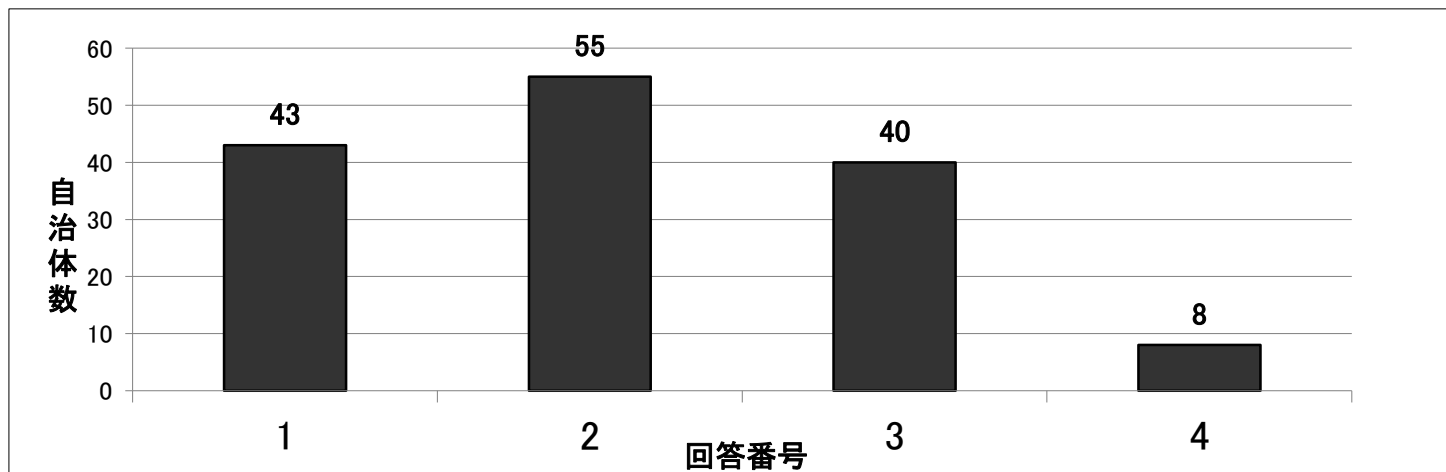


5【その他】の具体例

- 病院内文庫など、団体貸出をしている。
- 庁舎部署(公園課)
- 子育てひろば、保育サービス課キッズスペース
- ・子どもスキップ(学校施設を活用した放課後の子どもの居場所)
- 板橋区版放課後対策事業「あいキッズ」
- 公的機関ではありませんが、大型商業施設において、他関連所管と連携して図書館のアウトリーチ活動を行っています。
- 江戸川区立子ども未来館内の講座内で資料を紹介
- 市民センター、市役所本庁舎内等
- 市立心身障害者福祉センターでの布絵本、さわる絵本展示(市子どもの読書月間)。美術館、男女共同参画センター、体育施設でのボランティア協働事業(おはなし会)。
- 町田市民文学館、自由民権資料館
- 健康課ママパパクラス時間内で「親になる前の方への絵本並びに図書館利用案内」を定期的実施。
- 地域文庫や家庭文庫で主催の講座・講演会において、講師謝金を助成している
- 郷土博物館
- 第三次計画に基づき、教育センター、発達支援室、国際交流センターで各施策を実施している。
- ボランティアセンターみずほ

問5-1 問5で1～6を選択した自治体にお聞きします。具体的にどのようなことを行っていますか。(複数回答可)
 具体的にどのようなことを行っていますか。(複数回答可)

番号	回答内容	区市町村合計
1	絵本コーナー等、子供が本を手にとれる環境の整備	43
2	読み聞かせやブックトーク、お話会などの実施	55
3	保護者への子供の読書に関する啓発	40
4	その他	8

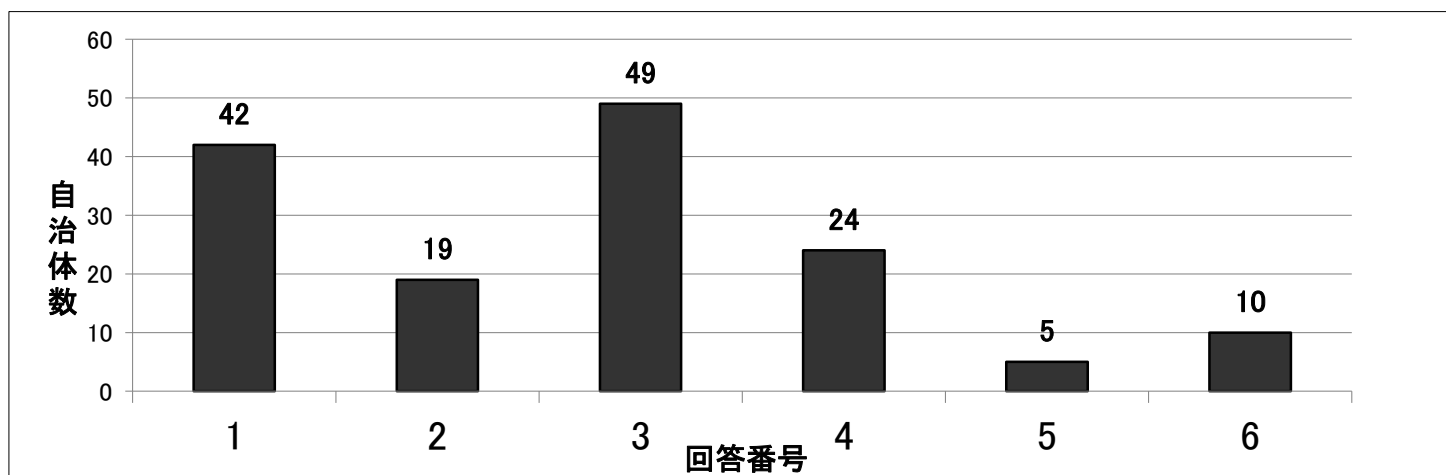


5-1【その他】の具体例

- 団体貸出(一回100冊 1か月間)
- 子ども家庭支援センターでのブックスタート事業の実施(主体は図書館)
- ・区立図書館団体貸出の利用
- ・区立図書館事業(おはなし会等)への参加
- 4か月健康診査受診者に対し、絵本及び絵本の読み聞かせについての普及啓発リーフレット配布を行っている。
- 保育者を対象とした絵本の研修
- ・ブックスタート事業の一環として3～4か月健診に絵本をプレゼント。
- ・保健センターの両親学級においてプレパパ・プレママ授業の開催。
- 団体貸出
- 母子手帳に、絵本記録欄と図書館と乳児向けサービス案内を掲載
- ひなた村創作童話コンクール
- ブックスタート

問6 貴自治体では、家庭文庫、地域文庫、読み聞かせグループ及びボランティア（以下「ボランティア等」）に対する支援を行っていますか。（複数回答可）

番号	回答内容	区市町村合計
1	ボランティア等の育成、研修事業の実施	42
2	活動費等の財政面での支援（補助金交付、施設使用料の減免など）	19
3	自主的な活動の支援（学習会開催、活動場所の提供、図書館資料の貸出等）	49
4	グループ相互のネットワーク化、連絡会の設置	24
5	その他	5
6	実施していない	10

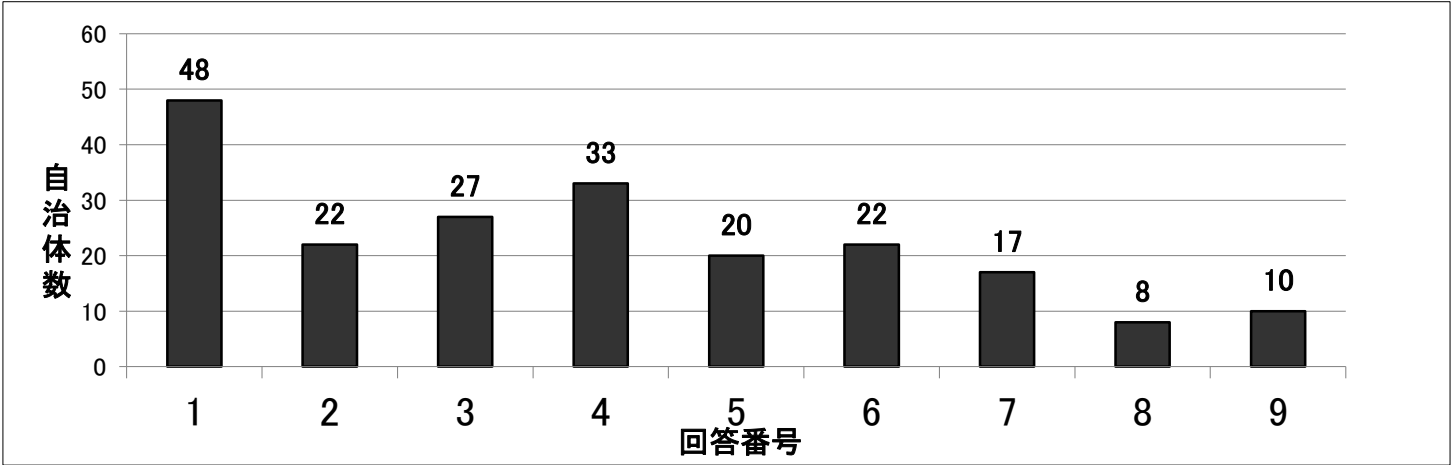


6【その他】の具体例

- ボランティア懇談会の実施
- 地域文庫へ出張おはなし会を行い、相互に連携している。
- 市内で読み聞かせをしている市民の情報交換の場として、「読み聞かせ交流会」を開催した。
・読み聞かせに関心のある市民を対象に「絵本の読み聞かせ講座」や、出前講座を実施した。
- 子どもの読書活動に興味のある市民に向け「絵本読み聞かせ入門講座」を開催。
- 「子ども読書まつり」でボランティア団体の活動を紹介している。子ども読書活動推進に貢献した団体の表彰

問7 学校以外の各公的機関において実施されている子供の読書活動においてボランティア等を活用していますか。(複数回答可)

番号	回答内容	区市町村合計
1	公立図書館	48
2	保健所、保健センター	22
3	保育所等、幼稚園	27
4	児童館、公民館、青少年施設	33
5	2～4以外の子育て支援施設	20
6	学童クラブ	22
7	放課後子供教室	17
8	その他	8
9	実施していない	10

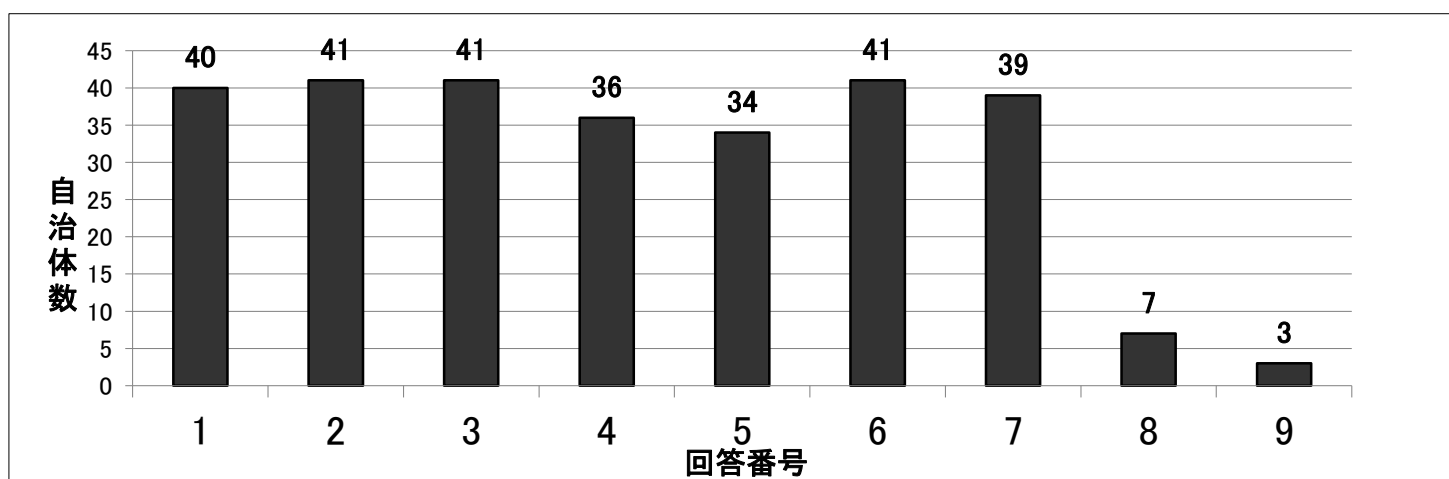


7【その他】の具体例

- 子育てひろば
- 子どもスキップ(学校施設を活用した放課後の子どもの居場所)
- 板橋区版放課後対策事業「あいキッズ」
- マルチメディアデイジーの作成について、図書館の朗読ボランティアのグループが取り組んでいる。
- 市民センター
- 美術館、男女共同参画センター、体育施設でのボランティア協働事業(おはなし会)。
- 町田市民文学館、自由民権資料館
- 図書館でコーディネートはしていないが、各団体が幼稚園・保育園等で活動している。
 - ・新規開設した地区センターで、移動図書館車の巡回日(月二回)に活動する読み聞かせグループの立ち上げを支援、その後の活動のバックアップを行っている

問8 貴自治体において子供の読書活動を推進していく上での課題は何ですか。(複数回答可)

番号	回答内容	区市町村合計
1	関係機関における人材育成	40
2	ボランティア等の育成、活用	41
3	家庭での読書活動の推進	41
4	公立図書館のサービスの充実	36
5	地域(図書館を除く)での読書活動の推進	34
6	学校での読書活動の推進	41
7	関係機関との連携	39
8	その他	7
9	特になし	3

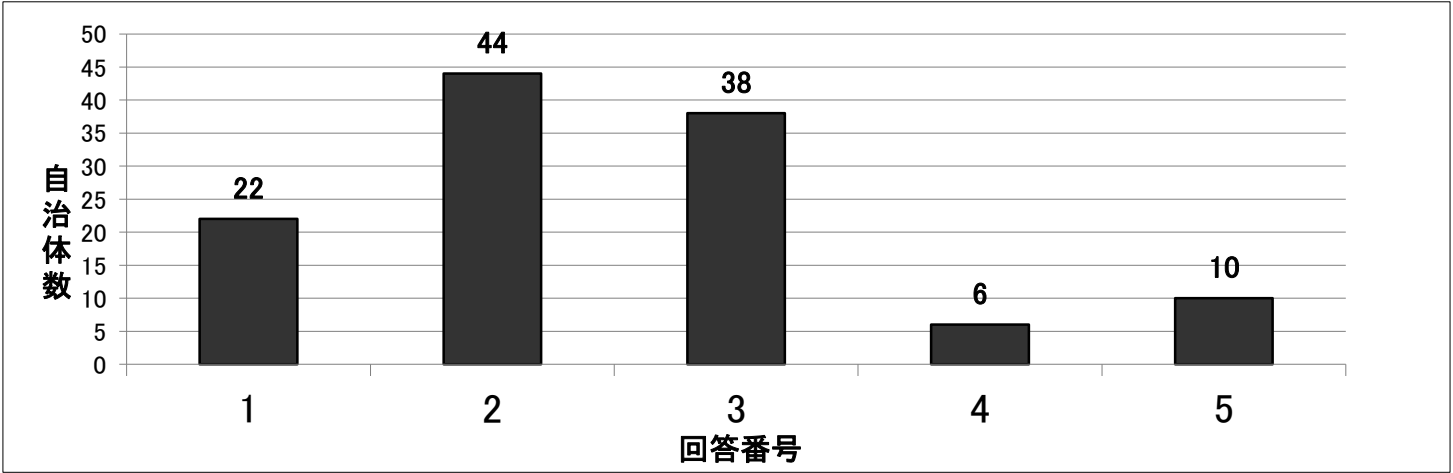


8【その他】の具体例

- ・特別な支援を必要とする子どもの読書活動の推進 ・子どもを取り巻く大人への支援
- 図書館のバリアフリー化など施設面の対応
- 民間との連携
- YA世代の読書活動の推進、図書館職員の育成
- 計画の策定(改訂)作業
- 学校図書館の充実にかかる予算確保(特に資料費)
- 公立の図書館がないことが先ず何よりの課題であり、人手も根本的に不足している。

問9 今後の子供の読書活動推進にあたり、都(都立図書館)に望む施策(充実・拡充含む)はありますか。(複数回答可)

番号	回答内容	区市町村合計
1	広報・啓発事業の充実	22
2	職員に対する研修	44
3	都内の自治体における取組状況の集約、情報提供	38
4	その他	6
5	特になし	10



- 9【その他】の具体例
- 講師報酬金などの補助
 - 東京都教職員研修にて子どもの読書活動推進の必要性・重要性をもっと知らしめて欲しい／学校図書館の充実(学校司書設置支援等)
 - 18歳まで子ども読書活動推進計画の対象なので、青少年向けの本(児童書からも、一般書からももれてしまう中高生向けのライトノベルなど)の保存について都立図書館で検討をお願いしたい。(当市では青少年の要望に応えるものとして収集してきたが、一自治体では保存、購入共に限度があるため)
 - 東京都による学校図書館司書の配置、公立図書館に対する交付金制度の充実
 - 希望する図書館への講師(都立図書館職員)の派遣、講演会等を実施する場合の専門家等の紹介
 - 都の職員の派遣を希望します。